企画展

弥生の顔と身体表現

No. 01

Asahi

No. 02

Chiharaōhaka

No. 03

Dainakanokominami

No. 04

Hachiōji

No. 05

Himeshita

No. 06

Imajuku

No. 07

Kamei

No. 08

Kamezuka

No. 09

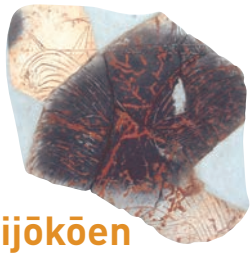
Kamomadokoro

No. 10

Makimuku

No. 11

Megaki

No. 12

Meijōkōen

No. 13

Mizokui

No. 14

Shimadajinya

No. 15

Shimohashika

No. 16

Tsudera

2026 10.17(土)→12.13(日)

［関連講演会等］※応募詳細は裏面をご参照ください。

11月8日(日) 講演会
「弥生時代にイレズミの風習があったろうか」
講師／設楽(したら) 博己(ひろみ)氏(東京大学名誉教授)
定員 50人

12月5日(土) 講座ヒストリーカフェ
「文様の変化を考える」
講師／松本(まつもと) 彩(あや)(あいち朝日遺跡ミュージアム主任学芸員)
定員 25人

観覧料
常設展も観覧できます

区分	一般	大学生・高校生（学生証のご提示が必要です）
個人	300円	200円
団体（有料20名以上）	250円	150円

※学校行事（高校以下）及びその引率者、中学生以下、障がい者の方及びその付添いの方（1名まで）は無料　※団体は事前申込みが必要

AICHI ASAHI SITE MUSEUM
あいち朝日遺跡ミュージアム
〒452-0932 愛知県清須市朝日貝塚1番地　TEL.052-409-1467
■開館時間／9：30～17：00
■休館日／毎週月曜日(休祝日の場合は翌平日)　※あいちウィーク期間(11/21～27)は開館し、12月1日(火)は休館します。
■駐車場／15台

SNSもご覧ください
https://aichi-asahi.jp/

あなたに夢を。街に元気を。
クーちゃん 宝くじ

あいち朝日遺跡ミュージアム企画展

弥生の顔と身体表現

あいち朝日遺跡ミュージアムでは、人の顔や身体及びその一部を表現した弥生時代の造形を取り上げた企画展を開催します。

人を象った古代の造形としては、縄文時代の土偶、古墳時代の埴輪がよく知られています。では、縄文時代に作られた土偶は、弥生時代にはどのような表現に変化していったのでしょうか。また伊勢湾沿岸地域では、弥生時代後期以降、土器に描かれた「黥面絵画」（イレズミの表現）が、複雑で独特な文様として発展し、古墳時代へと続いていきます。

本企画展では、こうした弥生時代の人の造形や表現に注目し、弥生人が抱いていた世界観や祈りのカタチについて考えていきます。

主な展示品

❶絵画・記号土器【重要文化財】
朝日遺跡（本館蔵）

❷盾持人埴輪【桜井市指定文化財】
茅原大墓古墳（桜井市教育委員会蔵）

❸木偶【滋賀県指定文化財】
大中の湖南遺跡（滋賀県立安土城考古博物館蔵）

❹土偶
八王子遺跡（一宮市博物館蔵）

❺人面文土器
姫下遺跡（安城市教育委員会蔵）

❻人面文土器（複製品）
今宿遺跡（安城市歴史博物館蔵（原資料：岐阜県文化財保護センター））

❼邪視文土器
亀井遺跡（大阪府立弥生文化博物館蔵）

❽人面文壺形土器【重要文化財】（複製品）
亀塚遺跡（安城市歴史博物館蔵）

❾分銅形土製品
加茂政所遺跡（岡山県教育委員会蔵）

❿木製仮面【奈良県指定文化財】
纒向遺跡（桜井市教育委員会蔵）

⓫人面付土器【茨木市指定文化財】
目垣遺跡（茨木市教育委員会蔵）

⓬人面文土器
名城公園遺跡（愛知県埋蔵文化財調査センター蔵）

⓭人面線刻土器
溝咋遺跡（大阪府教育委員会蔵）

⓮人面付土器
島田陣屋遺跡（愛知県埋蔵文化財調査センター蔵）

⓯土偶形容器
下橋下遺跡（愛知県陶磁美術館蔵）

⓰黥面土偶【岡山市指定文化財】
津寺遺跡（岡山市教育委員会蔵）

全て本館撮影

関連講演会・関連イベント等

※展示の観覧には観覧料が必要です。
※「あいちウィーク」（11月21日（土）から11月27日（金）まで）の期間中は、観覧料が無料です。

講演会

「弥生時代にイレズミの風習があったろうか」

魏志倭人伝に、3世紀（弥生時代末）の倭の男子はみんな顔や体にイレズミをしていたという一文があります。この記述の真偽の程は定かではありませんでしたが、私はあることをきっかけに本当のことだと知りました。それを皆さんに紹介し、顔のイレズミの歴史を通じて古墳時代から律令期の社会の一端を解き明かします。

11月8日（日） 13：30〜15：00

会　場　あいち朝日遺跡ミュージアム　本館（研修室）

参加費　無料

申込方法　あいち朝日遺跡ミュージアム公式Webサイト（https://aichi-asahi.jp/）の応募フォーム又はミュージアム窓口にてお申し込みください。

申込期間　2026年9月17日（木）から10月25日（日）まで
※申込多数の場合は抽選とします。抽選の有無に関わらず、参加いただける方にはメール又は電話で10月30日（金）までに連絡します。

定　員　50人（要事前申込み）

講師　設楽　博己 氏（東京大学名誉教授）

講座ヒストリーカフェ

「文様の変化を考える」

展示解説をしながら、イレズミがどのように変遷しているのかを考えていきます。また、土器に描かれる文様や、土器を作る際に土器の表面に残される道具の痕跡が、時間とともにどのように変化していくか、朝日遺跡の資料を例に考えてみます。

画像：AI（chatGPT）にて生成

12月5日（土） 13：30〜15：00

会　場　あいち朝日遺跡ミュージアム　本館（研修室）

参加費　無料

申込方法　あいち朝日遺跡ミュージアム公式Webサイト（https://aichi-asahi.jp/）の応募フォーム又はミュージアム窓口にてお申し込みください。

申込期間　2026年9月17日（木）から11月22日（日）まで
※申込多数の場合は抽選とします。抽選の有無に関わらず、参加いただける方にはメール又は電話で11月27日（金）までに連絡します。

定　員　25人（要事前申込み）

講師　松本　彩（あいち朝日遺跡ミュージアム主任学芸員）

イベント　古代体験プログラム

先着各10人

10月3日（土）▸12月27日（日）

会　場　本館（体験学習室）　定　員　各回先着10人

申込方法　当日、ミュージアム窓口にてお申し込みください。
※事前予約はできません。

月替わりメニュー（10月〜12月）

土・日・祝日　15：00〜（各日1回開催）

10月　ミニチュア石包丁づくり
●所要時間：45分

メニュー作例　教材費 50円

11月　人面文マグネットづくり
●所要時間：45分

メニュー作例　教材費 200円

12月　稲わらで正月飾りづくり
●所要時間：60分

メニュー作例　教材費 250円

常設メニュー

カラフル勾玉作り
●土日祝　11：00〜／14：00〜
（各回30分）

メニュー作例　教材費 300円

火起こし体験　毎日開催
●平　日 13：00〜
●土日祝 10：00〜／13：00〜

弥生時代の火の起こし方を知ろう

教材費 50円

※荒天時は中止します。

あいちウィーク特別企画　朝日遺跡弥生ウィーク

11月21日（土）▸11月27日（金）

申込方法　当日、ミュージアム窓口にてお申し込みください。
※事前予約はできません。

❶ 拓本づくり

参加費 無料

会場　本館（研修室）
時間　午前10時から正午まで、午後1時から4時まで（所要時間30分）
定員　各日100名

❷ 勾玉形土製品を磨こう

参加費 50円

会場　本館（研修室）
時間　午前10時から正午まで、午後1時から4時まで（所要時間30分）
定員　各日100名

❸ あいち朝日遺跡ミュージアム探検隊

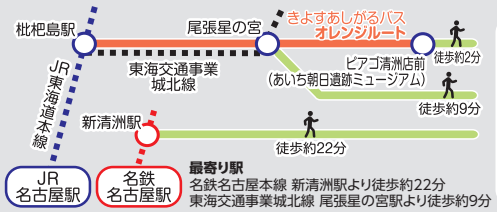
参加費 無料

会場　本館企画展示室1・2、史跡貝殻山貝塚交流館、国指定史跡貝殻山貝塚及び復元建物等
時間　①午前10時30分から
②午後1時30分から（所要時間60分）
定員　なし

AICHI ASAHI SITE MUSEUM

あいち朝日遺跡ミュージアム

公共交通機関



クルマ

名古屋第二環状自動車道「清洲東IC」から約1分
施設駐車場の数には限りがあります。
駐車場が満車の場合、清洲公園駐車場に駐車できます（午後5時45分まで）。

【個人情報の取り扱いについて】記入いただいた個人情報は、本講座の申込受付および運営業務にのみ使用いたします。取得した個人情報は管理責任者のもとで紛失や漏洩などが起きないよう、適切な安全管理措置を講じます。
また、法令に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者に個人情報を提供することはありません。